

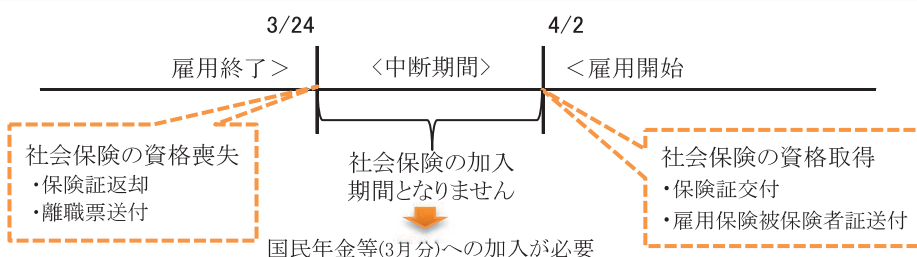
社会保険（厚生年金保険・健康保険、雇用保険） の被保険者資格等の取扱いを見直します

平成28年度以降の臨時的任用に際し、厚生年金保険及び健康保険の被保険者資格等に関する取扱いを見直し、必要な条件を満たす場合、被保険者資格を継続します。

臨時的任用教職員の皆様は、本資料をよくお読みいただき、取扱いに関しご理解、ご協力をお願いいたします。

また、不明な点がございましたら、本資料問合せ先まで連絡をお願いします。

■従前の取扱い —社会保険の資格は継続しません—



<説明>

- ・離職、採用ごとに社会保険の手続きを行っていました。中断している期間は、保険証は使えません。離職時には離職票を送付していました。
- ・国民年金保険等への加入が必要となります。

■今後の取扱い —社会保険資格を継続させる場合があります—

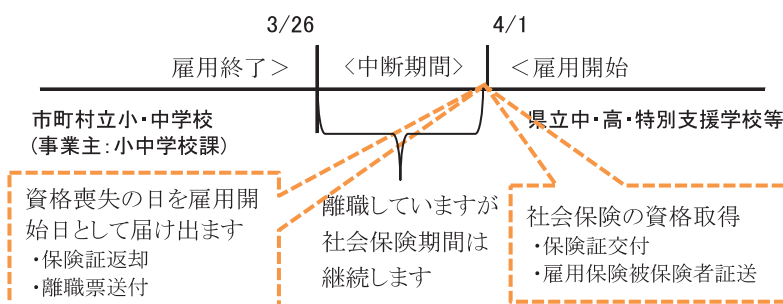
【小中学校課での雇用が終了した職員が、引き続き小中学校課で雇用される場合（例）】



<説明>

- ・事業主が同じ場合、社会保険の資格を継続させますので、保険証の返却等の手続きは不要です。
 - ・3月分社会保険料の負担が必要です。
 - ・離職しないため離職票の送付はありません。
- 《条件》
- ・任用期間終了までに次期勤務先が明らかな場合に限られます(中断期間2週間以内)。

【小中学校課での雇用が終了した職員が、異なる事業所で雇用される場合（例）】



<説明>

- ・事業主が異なる場合、社会保険の資格は喪失し保険証も返却する必要がありますが、資格喪失日を、雇用開始日とする運用を行いますので、社会保険期間は継続されます。
 - ・3月分社会保険料の負担が必要です。
(小中学校課発行の納付書にて納付)
 - ・雇用保険は資格喪失しますので、離職票を送付します。
- 《条件》
- ・任用期間終了までに次期勤務先が明らかな場合に限られます(中断期間は2週間以内)。

社会保険の被保険者資格の取扱いの内容

事例でも説明していますように、社会保険の取扱いは、次の条件を全て満たす場合に行います。

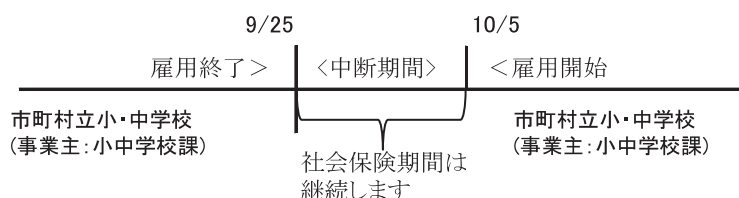
- (1) 公立学校臨時的任用教職員取扱要綱に基づき任用する職員
- (2) 職員の任用期間終了時までに、あらかじめ次の雇用先が明らかである場合など、事実上の使用関係が中断することなく存続しているものと事業主が認める者
- (3) 職員の任用期間終了時から次の任用までの中断期間が2週間以内である者

■今後の取扱いについての補足

—年度途中の取扱いについて—

社会保険の被保険者資格の取扱いは、年度途中で任用期間が満了する場合も同じです。

【小中学校課での雇用が終了した職員が、引き続き小中学校課で雇用される場合（例）】



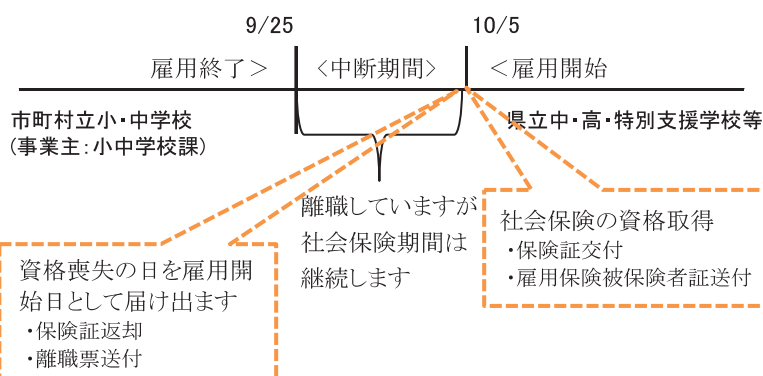
<説明>

- ・事業主が同じ場合、社会保険の資格を継続させますので、保険証の返却等の手続きは不要です。
- ・離職しないため離職票の送付はありません。
- ・9月分社会保険料の負担が必要です。

《条件》

- ・任用期間終了までに次期勤務先が明らかな場合に限られます(中断期間2週間以内)。

【小中学校課での雇用が終了した職員が、異なる事業所で雇用される場合（例）】



<説明>

- ・事業主が異なる場合、社会保険の資格は喪失し保険証も返却する必要がありますが、資格喪失日を、雇用開始日とする運用を行いますので、社会保険期間は継続されます。
- ・9月分社会保険料の負担が必要です。

(小中学校課発行の納付書にて納付)

- ・雇用保険は資格喪失しますので、離職票を送付します。

《条件》

- ・任用期間終了までに次期勤務先が明らかな場合に限られます(中断期間は2週間以内)。

臨時的任用教職員の方へのお願い

任用期間の終了までに、次の任用の案内を受けた場合、社会保険の継続等の事務手続きに必要ですので、その結果を現在お勤めの学校までお知らせください。また、学校からも次の雇用の有無や職名等をお聞きすることがあります。

なお、社会保険の期間が継続となる場合には、社会保険料を負担していただくことになります。

《※4月1日から雇用される場合、住民税が特別徴収(給与から天引き)になる場合があります。》

(問合せ先) 小中学校課 総務担当(期限付講師等給与担当) (TEL:088-821-4735)